

『香港ブックフェア』、ジャパンパビリオンが活況



2017年8月2日 香港貿易發展局が2017年7月19日（水）～25日（火）に香港會議展覽センター（香港コンベンション&エキシビション・センター）で開催した地元最大級の書籍見本市『香港ブックフェア』で、過去最大規模となるジャパンパビリオンに昨年以上に多くの来場者が訪れました。ジャパンパビリオンへの来場は初

Hong Kong Trade Development Council 香港貿易發展局

38/F Office Tower, Convention Plaza, 1 Harbour Road, Wanchai, Hong Kong

香港灣仔港灣道1號會展廣場辦公大樓38樓

Tel: (852) 2584 4333 Fax: (852) 2824 0249

日から好調で、同時開催の『香港スポーツ&レジャー・エキスポ』が21日（金）に開幕してからは、さらに弾みが付きました。今年のフェアのテーマが「旅行（トラベル）」と、多くの人に関心を持たれやすかったこと、海外旅行の目的地として、香港では特に日本の人気が高いこと、また今回で4回目となるジャパンパビリオンの認知度が年々高まっていることが、集客の好調につながったもようです。

『香港ブックフェア』全体の来場者数は、7月23日（日）に台風の影響で開館時間が延期された影響もあり、昨年102万人弱から今回の100万弱へとわずかに減少しましたが、24日（月）、25日（火）に閉館時間を延長することで、ダメージを最小限に抑えることに成功しました。

今年は昨年以上に各出展者がさまざまな趣向をこらしたイベント、PR活動に取り組みました。新潟市は拡張現実（AR）、和歌山県、日本政府観光局（JNTO）そしてKADOKAWAは仮想現実（VR）を使用し、各ブースのPR活動を行いました。今年も多くのキャラクターが登場し、釧路市、網走市のご当地キャラクターの「つるまる」と「ニポネ」、埼玉県からは「クレヨンしんちゃん」、鳥取県からは「名探偵コナン」と「ゲゲゲの鬼太郎」、そしてKADOKAWAはサンリオピューロランドとコラボレーションし「ハローキティ」、ドン・キホーテの公式キャラクター「ドンペン」もジャパンパビリオンに登場しました。また昨年に引き続き、JNTOが企画したジャパンパビリオンを巡るスタンプラリーも行われ、パビリオン内の各ブースへの誘客に貢献しました。

香港から日本を訪問した訪日外国人数は2016年通年で前年比20.7%増の183万9200人となり、香港の総人口の4人中1人が来日するという驚異的な数値を記録しました。このためインバウンド誘致に力を入れる日本各地の自治体は近年、『香港ブックフェア』をプラットフォームとした文化・トレンド発信に戦略的に取り組んでいます。一方で香港は、日本の食品・農林水産物の輸出先（国・地域別）として12年連続でシェア最大（金額ベースで24.7%、2016年速報値）を占めています。こうしたことから、海や山の豊富な幸、珍味などの特産物を有する自治体は、そうした食品・食材の売り先としての香港マーケット開拓も念頭に、多様な観光資源のPRに努めています。

来場者の平均消費額、1万円超に

香港貿易發展局が独立系調査会社に委託した調査によると、有効回答800人へのアンケートを分析した結果、そのうち42%が今年のテーマである「旅行（トラベル）」に関連した書籍に興味を持ったと答えました。また、来場の目的としては、「新刊書を探すため（78%）」が「割引品を探すため（50%）」を大きく上回りました。来場者1人当たりの平均消費額は812香港ドル（約1万1472円）と1万円を超える結果となりました。過去1カ月の読書に費やした時間は平均23時間、印刷版の書籍を読んだと答えた人は全体の98%に上りました。一方、過去1カ月以内の電子書籍を読んだ人の数は全体の60%で、平均的な読書時間は前年を8時間上回る22時間となりました。過去1年間に印刷版の書籍を購入した人の平均購入額は1501香港ドル（約2万1207円）となりました。人気のジャンルはフィクション（66%）、文学（38%）、旅行本（31%）でした。

【ジャパンパビリオン出展者、計21】

自治体（11）

北海道釧路市

北海道網走市

埼玉県

新潟県新潟市

兵庫県

和歌山県

鳥取県 **【初出展】**

徳島県 **【初出展】**

香川県 **【初出展】**

福岡県 **【初出展】**

長崎県 **【初出展】**

企業（6）

株式会社KADOKAWA

西日本鉄道株式会社 **【初出展】**

株式会社ドン・キホーテ **【初出展】**

小田急電鉄株式会社 **【初出展】**

西武鉄道株式会社 **【初出展】**

株式会社プリンスホテル **【初出展】**

団体（4）

在香港日本国総領事館




独立行政法人国際交流基金

日本政府観光局（JNTO）

北海道観光振興機構 **【初出展】**



初出展の鳥取県はブース出展の他、鳥取の伝統芸能「麒麟獅子舞」の披露や、「名探偵コナン」と「ゲゲゲの鬼太郎」のステージ、また香港航空の香港・米子間往復航空券が当たるクイズ大会を開催しました。

	<p>初出展の香川県は、香川にゆかりのある漫画「うどんの国の金色蹴鞠」の展示や抽選会、名物讃岐うどんにちなんだゲームなどを行い、多くの来場者が足を運びました。</p>
	<p>KADOKAWA ブースは、一般社団法人アニメツーリズム協会が発表した『訪れてみたい日本のアニメ聖地 150』のパネル展示、またジャパンパビリオン用別冊香港ウォーカーを発行し、パビリオンへの誘致活動を積極的に行いました。</p>
	<p>初出展のドン・キホーテは、インバウンド書籍等の販売に加え、ゲームコーナーやコスプレ体験コーナーを設けた。特にコスプレ体験は来場者から好評で、ブース内も大きなにぎわいをみせた。</p>

【開催概要】

名称	香港ブックフェア
開催数	第28回
会期	2017年7月19日(水)～25日(火)
会場	香港コンベンション&エキシビション・センター (1 Harbour Road, Wan Chai, Hong Kong)
開館時間	<p>7月19日(水)～20日(木) 午前10時～午後10時</p> <p>7月21日(金)～22日(土) Level1 午前10時～午前零時 Level3 午前10時～午後11時</p> <p>7月23日(日)～24日(月) 午前10時～午後10時</p> <p>7月25日(火) 午前9時～午後5時</p>
入館費	<p>大人：HK\$25</p> <p>子供：HK\$10 (身長122cm以上の小学生以上に限る)</p>
主催者	香港貿易發展局

後援者	キリスト教出版聯合会、教育図書小売業商会、香港教育出版專業協會、香港書刊業商会、香港図書文具業商会、香港出版人発行人協會、香港出版總會、香港出版学会、聯合出版集團
主要展示品	各種書籍・刊行物、児童書・青少年図書、宗教・心理関連書籍、各種文具・美術・工芸用品、電子書籍・電子学習機器、視聴覚教材、教育ソフト、マルチメディア製品ほか

【公式サイト（英語）】

『香港ブックフェア』 www.hkbookfair.com

【公式写真】

<http://firestorage.jp/download/9623b594dd011efcf29aecdec382ef16a321160> （ジャパンパビリオン）

<http://bit.ly/2uTjYUv> （会場全体）

マスコミ関係者様からのお問い合わせ窓口

本件に関するお問い合わせや取材のご依頼は広報担当の米岡（よねおか）までお願いいたします。

電話: 03-5210-5854(直)、03-5210-5850(代)

Email: satoshi.yoneoka@hktdc.org

【主催者について】

香港貿易發展局（HKTDC）は 1966 年、香港政府により設立された準政府機関です。HKTDC とは、香港を活動拠点とする商社、製造業者、流通業者等の国際的なマーケティング活動をサポートする行政管理機関です。当局は、中国本土に 13 カ所を含めて世界各地に 46 カ所の事務所を設置しており、中国及びアジア地域での商業活動の行政的基盤として香港の発展に寄与しています。このほか、国際展示会、国際会議などを主催し、その特別任務を果たすことにより、中国本土や海外の各企業ならびに製造技師協会にビジネスチャンスの場を提供しています。さらには、貿易に関する出版活動、研究報告、メディアルームをはじめとするデジタル媒体を通じて貿易関連情報を発信しています。

英・中文サイト www.hktdc.com 日本語サイト www.hktdc.com/Japan



www.facebook.com/HKTDC.Japan